平成22年度事務事業評価表（平成21年度振り返り）

政策名	計画の推進

施策番号・名	32	健全な行政運営

基本事業番号・名	32-06	庁内行政情報共有化

事務事業番号	所管課係名 事務事業名	事務事業の目的（事務事業の対象、手段、意図）		対象指標（対象の数値指標化） 指標	実績値（単位）	活動指標（手段の数値指標化） 指標	実績値（単位）	成果指標（意図したことの結果の数値指標化） 指標	実績値（単位）	事業費（実績額）①	人件費（理論値）②	トータルコスト ①+②	改革・改善の余地（目的妥当性・効率性・有効性・公平性から）	改革・改善の余地を踏まえた平成23年度以降に向けた事務事業の方向性（所管課長記入欄）
					（千円）		（千円）		（千円）	（千円）	（千円）	（千円）		
32-06-01	情報システム課	対象	庁内情報系システム（グループウェアシステム、財務会計システム等）	システム化された庁内業務数	平成21年度 5（個）	ソフトウェア及び機器の保守管理を実施しているシステムの数	平成21年度 5（個）	障害発生件数	平成21年度 4（件）	44,829	21,798	66,627	選択項目：22年度以降に向けた方向性 説明（選択理由）：現状維持 改善の余地：■ あり　□ なし さらなる機能活用により、業務効率化を図ることは可能である。	選択項目：所管課長名： 説明（選択理由）：情報システム課　森山義雄 23年度以降に向けた方向性：現状維持 庁内研修を実施しながら機能活用能力の向上を図っていく。
	庁内情報系システム運用保守事業	手段	年度毎の利用実態等に対応するためのシステム（プログラム）修正等のシステム保守及び機器の保守を実施する。		平成20年度 7（個）		平成20年度 7（個）		平成20年度 4（件）	99,685	26,697	126,382		
		意図	システムの安定稼動		平成19年度 7（個）		平成19年度 7（個）		平成19年度 2（件）	77,784	21,298	99,082		